

元気いっぱい駆け回る こどもセンター親子運動会

さめがわこどもセンターの親子運動会は9月29日、同センター園庭で行われました。

子どもたちによる元気な開会宣言のあと、玉入れやカラーリレー、障害物競走などのおなじみの種目、クラスごとに工夫を凝らした種目を次々と披露。子どもたちは、家族の声援を受けながら元気いっぱい駆け回っていました。

また、親子競技や全員で踊ったダンスのほか、小学生や高齢者などの競技もあり、思い出に残る楽しいひとときを過ごしました。



上…さかなだ！さかなだ！（たんぼほ親子競技）
左…くりとくらのえんそく（4歳児団体競技）

里山の収穫を体験 東京農業大学里山景観保全活動



丁寧に稲刈りをする学生

東京農業大学の第77回里山景観保全活動は10月6日、7日の2日間、村内で行われました。活動には、学生23人が参加。鈴木寛重さん（馬場）の指導を受けて、鎌を使った稲刈りを体験しました。かけ場をつくり、刈った稲をかけ、昔ながらの収穫を学びました。

安全運転を呼びかける パトカー型灯籠を設置



設置されたパトカー型灯籠

埴二区灯籠愛好会から柵倉警察署に寄贈されたパトカー型灯籠が9月26日、村農産物加工・直売所「手・まめ・館」北側に設置されました。夜間は点灯し、赤色灯が回転。同所を通過するドライバーに、安全運転を呼びかけています。

鎮守の森に歓声響く 赤坂西野区ふるさと相撲大会



迫力ある取組を披露

赤坂西野区の恒例行事「ふるさと相撲大会」は10月7日、名下地内の熊野神社境内で開かれ、迫力ある取組が繰り広げられました。大会には地元青年会や東京農大の学生など18人の力士が参加。ちらし相撲や飛び三人抜き、弓取りなどが披露されました。

生徒たちの工夫が集結 鮫川中で「壇の岡祭」を開催



練習の成果が披露された合唱

鮫川中学校の学校祭「壇の岡祭」は10月20日、「夢現大」をテーマに同校で行われました。意見文発表や英語弁論発表、学年ごとに総合学習で学んだことを披露。また、学級対抗の合唱コンクールが行われ、生徒たちの工夫が集結した学校祭となりました。

2回戦で富岡町チームに惜敗 第6回市町村対抗福島県軟式野球大会



熱戦を繰り広げた選手たち

第6回市町村対抗福島県軟式野球大会に出場した鮫川村チームは初戦を突破し、10月13日に行われた2回戦に挑み、富岡町と対戦。5回表に1点を先制しますが、その裏に3点を挙げられ逆転。結果2対3で惜しくも敗れましたが、粘り強いプレーを見せました。

地域に守られていることに感謝 地域安全作文で最優秀賞、優秀賞を受賞



受賞した矢吹さんと藤田さん（右）

県警察と県防犯協会連合会が主催する「地域安全作文」コンクールで鮫川中3年の矢吹将晃さんが最優秀賞、同じく2年の藤田一秋さんが優秀賞を受賞しました。矢吹さんは地域の方の見守りに感謝する気持ち、藤田さんはあいさつの大切さについてまとめました。

村政TOPICS

東京都北区の「ふるさと北区区民まつり」が十月六日、七日の二日間、「王子銀座商店街・秋の味覚まつり」が十月十四日に東京都北区の各会場で開かれました。村ふる里振興協議会が同イベントに参加。村内産の農産物や加工品などを販売し、鮫川村の魅力アピールしました。王子銀座商店街とは平成八年にコンサルタント会社の紹介により交流が始まり、平成十八年には、そのつながりから「ふるさと北区区民まつり」に参加するようになりました。今後も、都市と山村の立地条件の違いを生かして交流を進めていきます。



たくさんの人でにぎわった「北区区民まつり」

交流
鮫川村の魅力を発信

村政TOPICS

鮫川村消防団の秋季検閲は九月三十日、村青少年広場で行われました。検閲には団員二百五十人が参加。無火災祈願の黙とうのあと、統監の大塚村長が訓示を述べました。続いて、通常点検や中隊訓練、機械器具点検、ラッパ隊訓練などが次々と繰り広げられ、団員は機敏な動作で訓練に臨んでいました。また、七月に行われた「第三十八回福島県消防操法東白川支部大会」に出場した第三分団の選手たちが消防操法訓練を行い、訓練の成果を披露しました。検閲終了後、部対抗の放水訓練が行われ、第三分団四部（渡瀬）が優勝しました。



通常点検を受ける団員

消防
訓練の成果を披露
村消防団秋季検閲